



第3回 北区リレーションシップ協議会 次第

日時：平成29年12月5日（火）

午後7時～

場所：北とぴあ 第二研修室

1 開会


2 座長あいさつ

3 議題

(1) 東京2020大会1000日前記念イベント等の実績報告について

(2) 広報・PR活動について

(3) 北区スポーツボランティアの取組状況について

(4) ROUTE2020 トレセン通り関連事業について

(5) その他

4 今後のスケジュール

5 閉会

配付資料一覧


- 資料 1 北区リレーションシップ協議会構成員名簿

- 資料 2 会議席次表

- 資料 3 東京 2020 大会 1000 日前記念イベント等の実績報告

- 資料 4 広報・PR 活動

- 資料 5 北区スポーツボランティアの取組状況

- 資料 6 ROUTE2020  トレセン通り 関連事業

その他資料

- ・東京 2020 大会 1000 日前記念イベント リーフレット

- ・Let's Sports ^{アットフェスタス} @ FES+ ～金銀を食べてメダル獲得米祝^{まい}い～ チラシ

- ・北区ニュース「オリンピック・パラリンピック特集号」(10 月 20 日発行)

- ・東京家政大学連携事業紹介 チラシ

- ・東京 2020 大会ガイドブック

リレーションシップ協議会構成員名簿

資料1

区分	No.	団体・機関等	名前(敬称略)
学識経験者	1	東洋大学 ライフデザイン学部 健康スポーツ学科	齊藤 恭平
スポーツ	2	北区スポーツ大使	高橋 勇市
	3	北区スポーツ大使	上田 春佳
	4	北区スポーツ大使	石野 枝里子
	5	日本スポーツ振興センター 西が丘管理部	岸 千秋
	6	東京都障害者総合スポーツセンター	高山 浩久
	7	東京都北区体育協会	根本 貞義
	8	北区地域総合型スポーツクラブ れっど★しゃっふる	吉村 実花子
	9	北区スポーツ推進委員協議会	二村 正徳
	地域・産業	10	北区町会自治会連合会
11		北区商店街連合会	尾花 秀雄
12		東京商工会議所北支部	越野 充博
文化・観光	13	東京北区観光協会	大前 孝太郎
	14	北区文化振興財団	気賀沢 進
教育	15	北区立小学校体育会	淵脇 泰夫
	16	北区立中学校体育会	高田 勝喜
	17	北区立小学校PTA連合会	兼松 リカ
	18	北区立中学校PTA連合会	西村 美奈子
	19	北区青少年地区委員会会長会	鈴木 将雄
	20	北区青少年委員会	清水 恒明
行政	21	北区政策経営部	部長 中嶋 稔
	22	北区地域振興部	部長 浅川 謙治
	23	北区教育振興部	部長 田草川 昭夫

【事務局】

東京オリンピック・パラリンピック担当課

第 3 回 北区リレーションシップ協議会 席次表

平成 29 年 12 月 5 日 (火)
北とぴあ 7 階 第 2 研修室

敬称略

東京商工会議所北支部 会長 越野 充博		北区商店街連合会 会長 尾花 秀雄		北区町会自治会連合会 赤羽地区 会長 齋藤 邦彦		東洋大学 ライフデザイン学部 教授 齊藤 恭平		北区スポーツ大使 上田 春佳		北区スポーツ大使 石野 枝里子		北区スポーツ大使 高橋 勇市	
		副座長		座長									
日本スポーツ振興センター 西が丘管理部長 岸 千秋												東京北区観光協会 会長 大前 孝太郎	
東京都障害者総合スポーツセンター スポーツ支援課長 高山 浩久												北区文化振興財団 事務局長 気賀沢 進	
東京都北区体育協会 専務理事 根本 貞義												北区小学校体育会 淵脇 泰夫	
れっど★しゃつふる 副理事長 吉村 実花子												北区中学校体育会 会長 高田 勝喜	
北区スポーツ推進委員協議会 会長 二村 正徳												北区小学校 PTA 連合会 会長 兼松 リカ	
政策経営部長 中嶋 稔												北区中学校 PTA 連合会 会長 西村 美奈子	
教育振興部長 田草川 昭夫												北区青少年地区委員会会長 会長 鈴木 将雄	
地域振興部長 浅川 謙治												北区青少年委員会 会長 清水 恒明	
事務局													

東京オリンピック・
パラリンピック担当課

傍聴者席

出入口

受付

東京 2020 大会 1000 日前記念イベント等の実績報告

1 開催概要

- (1) 名称 東京 2020 大会 1000 日前記念北区スポーツ体験イベント
Let' s Sports アスリートふれあいフェスタ ～Tokyo 2020 1,000 days to GO～
- (2) 要 旨 区民の意識・関心が高まる記念日に絡めてスポーツイベントを実施し、東京 2020 大会開催の更なる気運醸成を図るとともに、オリンピック・パラリンピック関連施設を区内に有する北区ならではのイベントとし、活気に満ち溢れた「トップアスリートのまち・北区」としての取組みを北区内外に発信していく。
- (3) 日 程 平成 29 年 11 月 12 日（日）10:00～17:00
- (4) 会 場 北区赤羽体育館
- (5) 主 催 北区
- (6) 協 力 アシックスジャパン株式会社、東京都障害者総合スポーツセンター、東京ガス株式会社、キッコーマン株式会社、東日本電信電話株式会社、総合警備保障株式会社、日本電気株式会社
- (7) 参加料 無料

2 実績

- (1) 来場者数
約 1,100 人（うちオープニングセレモニー参加者 約 500 人）
- (2) 実施内容

①オープニングセレモニー



【事前ライブ】

浅葉裕文氏（北区在住ジャズギタリスト）
他 2 名



【主催・来賓挨拶（敬称略）】

- ・北区地域振興部長 浅川謙治
- ・アシックスジャパン株式会社
トライアス事業部長 西浦堅二
- ・東京都障害者総合スポーツセンター
所長 柴崎正次



【トークショー 第一部パラリンピアン】

- ・高橋勇市氏 (写真中央)
- ・多川知希氏 (写真右)



【トークショー 第二部オリンピック】

- ・萩原智子氏 (写真左)
- ・桐生祥秀氏 (写真右)

※ゲストのプロフィールは、後述

パラリンピアンは2名は北区在住のため、北区との関わりやお気に入りのスポットなど、北区ゆかりならではのお話を伺いました。

また、日本選手権で大会史上初の4冠を達成した萩原智子氏と日本人初の陸上100m 9秒台を記録した桐生祥秀氏のトークショーでは、これまでのオリンピックの思い出などについて、お話いただきました。



【記念品贈呈式】

- ・志村康夫氏
(北区伝統工芸保存会 江戸文字凧絵)



【和太鼓パフォーマンス】

- ・東京家政大学 太鼓サークル暁 (あかつき)

北区伝統工芸品の江戸文字凧を作製している志村康夫氏が、陸上男子100mで日本人初の9秒台を記録した桐生祥秀氏に「魁」と書いた江戸文字凧を贈呈しました。名前を書いて、凧をあげると名前を挙げるとも言われています。今後、桐生祥秀氏の益々のご活躍を期待しております。

セレモニーの最後には、和太鼓パフォーマンスも披露してもらい、日本の文化も伝えるセレモニー内容としました。

②プログラム

【メインアリーナ】

11:00～12:00 陸上教室（定員：50名）



〈講師・ゲスト〉

- ・桐生祥秀氏（東洋大学）：100m日本記録保持者（9.98秒）、2016リオオリンピック4×100mリレー銀メダル
- ・高橋勇市氏（北区スポーツ大使）：2004アテネパラリンピック マラソン（視覚障害）金メダル
- ・多川知希氏（北区在住）：2016リオパラリンピック 4×100mリレー銅メダル
- ・小島茂之氏（アシックス）：2000シドニーオリンピック4×100mリレー6位入賞
- ・萩原智子氏：2000シドニーオリンピック女子200m背泳ぎ4位入賞

陸上教室では、シドニーオリンピックに出場した小島茂之氏指導のもと、桐生祥秀氏、多川知希氏、高橋勇市氏、萩原智子氏も参加者と一緒に交流しました。

高橋勇市氏による伴走体験も行い、トップアスリートの身体能力の高さを、身をもって体感していました。

12:15～13:15 バスケ教室（定員：小学生50名）



〈講師・ゲスト〉

- ・ 楠田香穂里氏：アテネオリンピック出場
- ・ 岡里明美氏：アトランタオリンピック出場

13:15～14:15 車いすバスケ教室（定員：小学生以上50名）



〈講師・ゲスト〉

- ・ 堀江航氏：日本人初プロ車いすバスケ選手（スペイン1部リーグ Mideba）
現在は、パラアイスホッケーに転向し、平昌大会出場を決めています。

バスケ教室では、共栄大学女子バスケットボール部監督の楠田香穂里氏及び富士通レッドウェーブのヘッドコーチを務めた経験もある岡里明美氏がドリブルやシュートの基本などを直接指導しました。

また、パラリンピック競技として、車いすバスケ教室も開催し、車いすに乗った状態でのドリブルやシュートに参加者は悪戦苦闘しながら、シュートが決まった際などには、大きな歓声があがっていました。

12:15～14:15 シットイングバレーボール教室 (定員: 小学4年生以上 40名)



〈講師・ゲスト〉

- ・シットイングバレーボール女子日本代表ほか 19名
- ・佐川奈美氏: NEC レッドロケッツ OG

シットイングバレーボールの動き方などをみっちり指導し、バレーボールとの違いに戸惑いながらも、教室の終盤にはゲームを行いました。

なお、NEC様ご協力のもと、レッドロケッツOGの佐川奈美氏にもゲストとして、一緒に参加していただきました。

14:30～16:30 バドミントン教室 (定員: 80名)



〈講師・ゲスト〉

- ・NTT 東日本バドミントン部 選手及び監督 8名

東京2020大会スポンサーのNTT東日本様ご協力のもと、バドミントン教室を実施しました。NTT東日本バドミントン部の現役選手を相手にゲームを行い、白熱したゲームを繰り広げていました。

また、初心者向けにバドミントンに接しやすい内容も用意しました。

14:30～16:30 卓球教室 (定員 : 50 名)



〈講師〉

- ・宮崎義仁氏：日本代表総監督、日本卓球協会強化部長

今回の講師は、日本代表総監督として活躍し、平野美宇氏や張本智和氏を育成した宮崎義仁氏にお願いしました。日本を代表する指導者から直接指導を受けられるとあって、長蛇の列ができていました。

【サブアリーナ】

11:00～12:00 ゴールボール教室 (定員 : 60 名)



〈講師〉

- ・ゴールボール男子日本代表
2014 年仁川アジアパラ競技大会銅メダル

ゴールボール特有の横長に大きいゴールを実際に使用して、ゴールボール教室を実施しました。男子日本代表によるデモンストレーションも実施し、初めて見る実際の迫力に参加者は、思わず見入っていました。

12:15～14:15 サッカー・ブライドサッカー教室 (定員：50名)



〈講師・ゲスト〉

- ・ 中西永輔氏：サッカー元日本代表
- ・ 菊原伸郎氏：元浦和レッズ、埼玉県ブラインドサッカー協会
- ・ 高橋優子氏：元ちふれAS エルフェン埼玉、埼玉県ブラインドサッカー協会

ジェフユナイテッド市原（当時）などで活躍し、1998年フランスワールドカップにも出場した中西永輔氏をはじめ、元プロサッカー選手の菊原伸郎氏、高橋優子氏がサッカー・ブラインドサッカーを特別指導しました。サッカーでは簡単にできていたことも、ブラインドサッカーになるとできなくなってしまうことを体感し、ブラインドサッカーの難しさを体験しました。

14:30～16:30 射撃（デジタルライフル）体験教室（定員：80名）



〈講師〉

- ・ 早稲田大学競技スポーツセンター

普段、あまり体験することのできないデジタルライフルの体験教室を行いました。

【エクササイズスタジオ】

11：00～11：45 トライアス体操（定員：30名）

〈講師〉アシックスジャパン

「〇〇しながら△△する」という脳と体を同時に動かすエクササイズとして、お子さんから大人まで楽しく体を動かしました。

12：00～12：45 キックマン食育講座（定員：70名）

〈講師〉NPO 日本食育インストラクター協会 鈴木章生氏

運動に関する内容も取り入れた食育講座を行いました。食と運動がいかに関連づいているか、考えるきっかけになったことと思います。

13：00～13：45 ヨガ教室（定員：30名）

〈講師〉植村智子氏

オープニングセレモニーでMCを務めた植村智子アナウンサーが講師を務めました。

14：00～14：45 トライアス体操（定員：30名）

15：00～16：30 フェンシング教室（定員：64名）



〈講師・ゲスト〉

- ・森岡美帆氏：城北信用金庫
- ・久良知美帆氏：城北信用金庫
- ・千田健太氏：ロンドンオリンピック フルレー団体銀メダル

今回のアスリートふれあいフェスタでは、ロンドンオリンピックで銀メダルを獲得した千田健太氏をゲストにお迎えして、教室を開催しました。

また、パートナーシップ協定を締結した城北信用金庫に所属するフェンサーの森岡美帆氏と久良知美帆氏が直接指導しました。

普段経験することのできない豪華講師陣からの指導に参加者たちは、真剣に取り組んでいました。

【ゲストギャラリー】

11:00~16:30 競技用義足体験コーナー、パネル写真撮影コーナー（自由体験）



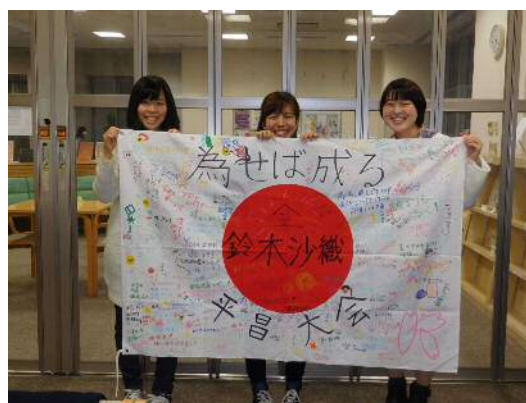
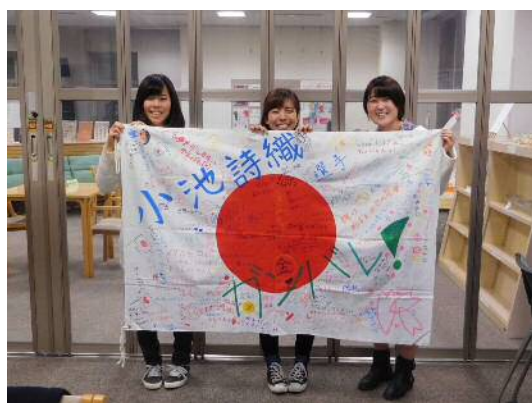
東京ガス様及び ALSOK 様のご協力により、競技用義足体験コーナーとパネル写真撮影コーナーを設けました。

義足を付けて歩くと歩きづらく、パラリンピックのすごさを改めて、体感していました。

また、ALSOK 様には、柔道やレスリングなど多数のトップアスリートが所属しているため、所属アスリートパネルを設置していただき、防弾チョッキ及び警棒を装備した状態で写真撮影をおこなっていました。

【談話コーナー】

11:00~16:30 オリンピック・パラリンピック関連展示コーナー（自由体験）



リオオリンピック・パラリンピックに関する展示や北区ゆかりのアスリートを紹介するコーナーなどを設置しました。

また、来年の2月から始まる平昌 2018 冬季オリンピック・パラリンピック応援ブースを設け、たくさんの方にメッセージをご記入いただきました。ご記入いただいたメッセージフラッグは、平昌大会出場をめざす北区ゆかりのアスリートである、鈴木沙織氏と小池詩織氏に贈呈する予定です。

【弓道場】

11:00～16:30 ストラックアウト (自由体験)



【志茂東公園】

15:00～16:00 ウォーキング体験 (定員: 30名)



〈講師〉

園原健弘氏：バルセロナオリンピック競歩出場

赤羽体育館となりの志茂東公園では、ウォーキング教室を実施し、正しい歩き方などを指導しました。

3 同時開催プログラム

(1) パートナーシップ協定締結式 (14:30～15:00)



①目的

北区とアスリートを雇用する北区内企業が官民を超えたネットワークを構築し、スポーツを軸とした地域活力の向上及び東京 2020 大会の気運醸成を推進します。

②出席者 (敬称略)

- ・東京書籍株式会社 専務取締役 中野研一
- ・株式会社なとり 総務部長 塚田隆史
- ・日本製紙総合開発株式会社 取締役 松本哲生
- ・城北信用金庫 理事長 大前孝太郎
- ・北区长 花川與惣太

(2) Let's Sports @ FES+ ^{アットフェスタス} ～金銀を食べてメダル獲得米祝^{まい}い～ (飲食ブース)



志茂東公園では、スポーツイベントとの同時開催として、FES+ (元青年会議所メンバー) による飲食ブースを設けました。

また、体力測定ブースも志茂東公園内に設け、スタンプラリーの1種目にしたことで多くの方に体験してもらうことができました。

(来場者数)

1,100名

広報・PR 活動

1 東京 2020 大会プロジェクトチームの発足

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、開催気運の醸成を図るとともに、「トップアスリートのまち・北区」を区内外に PR していくため、平成 29 年 6 月にプロジェクトチーム（愛称名：＃ときおば）を発足した。

(1) メンバー

東京家政大学及び東洋大学の学生 計 6 名程度

(2) 活動内容

- ①北区のオリンピック・パラリンピック事業に関する広報活動
- ②イベントの企画
- ③その他オリンピック・パラリンピックに関する取組み

(3) 活動期間

平成 33 年 3 月末まで



平成 29 年度メンバー

2 北区ニュース「オリンピック・パラリンピック特集号」の発行

東京 2020 大会開催の 1000 日前を記念した北区ニュース特集号を、＃ときおばメンバーが作成した。

(1) 発行日 10 月 20 日

(2) 配布数 北区内全戸配布ほか 約 20 万部

- #### (3) 主な内容
- ①トップアスリートのまち・北区を紹介するマンガ
 - ②北区スポーツ大使及びゆかりのアスリートインタビュー
 - ③1000 日前イベント開催の周知
- ※インタビューの詳細は、ホームページに掲載。



3 ロールアップパナースタンドの作製

北区スポーツ大使や北区ゆかりのアスリートを広く発信するため、アスリートを紹介する表示物を作製した。(11 名分作製)

4 「トップアスリートのまち・北区」啓発グッズの作製

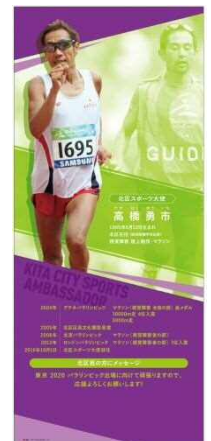
(1) 手さげクリアファイル

東京家政大学の学生により、3 種類のクリアファイルを作製。

(2) ミニタオル

平成 28 年度にデザインした PR 広告塔をモチーフにして作製。

(3) 3 色ボールペン



北区スポーツボランティアの取組状況

1 概 要

(1) 目 的

スポーツボランティア制度を創設し、スポーツ現場のボランティア確保・育成に取り組むとともに、ボランティアニーズの受け皿として機能させ、スポーツを通じた市民活動・社会貢献活動の活性化を図る。また、区のスポーツ現場を通して、2020年東京大会におけるボランティアの担い手育成につなげ、2020年東京大会後もボランティア文化を定着させる。

(2) 協 力

NPO・ボランティアぷらざ

(指定管理者 特定非営利活動法人東京都北区市民活動推進機構)

(3) 登録要件

- ①区内在住・在勤・在学の満15歳以上の方
- ②区内に本拠地を置くスポーツ・レクリエーション団体等の構成員で満15歳以上の方
- ③北区と包括協定を結んでいる各大学生（東京家政大学、東洋大学、帝京大学、女子栄養大学、東京成徳学園、お茶の水女子大学）

(4) 登録者数 79名（12月5日現在）

2 養成講座

ボランティアに関する知識及びスキル等を向上させるため、年4回程度の養成講座を実施する。

(1) 平成29年度実績

■第1回「スポーツボランティアとは」〈5月21日〉

①講義「スポーツボランティアの役割と楽しみ方」

講師：園部さやか氏（スペシャルオリンピックス日本 業務推進部長）

②パネルディスカッション

「スポーツボランティアの必要性 ～東京2020大会を見据えて～」

コーディネーター：齊藤恭平氏（東洋大学ライフデザイン学部 教授）

パネリスト：石野枝里子氏（北区スポーツ大使）

上田春佳氏（北区スポーツ大使）

園部さやか氏

参加者数 84名



■第2回「ボランティア活動の基本『活動者から体験談を聞こう!』」〈8月26日〉

①講義「ボランティア活動の特徴やマナーなどの基本について学ぶ」

講師：北区 NPO・ボランティアぷらざ職員

②講演「ボランティア活動者の体験談を伺う」

ゲスト：中島誠之氏（長野オリンピック・パラリンピックボランティア）

村上広幸氏（NPO 法人れっど★しゃっふる）

四分一幸子氏（王子カボチャクラブ）

参加者数 58名



■第3回「イベントの安全管理運営と救急救命」〈9月30日〉

講師：岡野谷純氏（NPO 法人日本ファーストエイドソサエティ）

参加者数 45名



■第4回「視覚障害者スポーツの現状等（実技）」〈12月3日〉

※障害者週間記念講演会と合同開催

講師：東京都障害者総合スポーツセンター職員

ゲスト：尾崎峰穂氏（北区在住パラリンピアン）

参加者数 50名



(2) その他

文京区、台東区のスポーツボランティア制度とも連携し、各区の養成講座も受けられる制度整備を推進する。

3 活動状況

(1) 北区主催事業（東京オリンピック・パラリンピック担当課所管事業）

6事業（例：東京2020大会1000日前イベント、トップアスリート直伝教室）

(2) 北区主催事業（他部署所管事業）

2事業（水辺ウォーク、来た KITA オリパラプロジェクト）

(3) 外部団体主催事業

3事業（例：スポーツ祭り2017、ホワイトリボンラン2018）

「ROUTE2020⁰⁸トレセン通り」関連事業

1 事業目的

日本トップレベル競技者のトレーニング施設のある西が丘からJR赤羽駅及びJR十条駅に通じる道路に愛称名を設定し、この道路がオリンピック・パラリンピックを想起させる「トップアスリートのまち・北区」のシンボルとして相応しい景観となるよう整備し、区の魅力として発信していく。

2 取組実績

(1) 道路愛称名の設定

愛称名：ROUTE2020⁰⁸トレセン通り

経緯：平成26年3月 愛称名の募集（0-KISS、U-KISS、赤羽商業高校等）

5月 庁内検討会において計78提案の中から3案を選出し、
JOCエリートアカデミー生へアンケートを実施

平成27年1月（東京2020大会開催の2020日前） 愛称名決定

(2) PR 広告塔

ルートの起点・終点となる駅前に「トップアスリートのまち・北区」をPRする広告塔を設置した。

平成26年度 赤羽駅西口・十条駅北口に設置

平成28年度 デザイン更新

（東京家政大学の学生からデザインを公募）



(3) 公共施設の総合案内サイン

「トップアスリートのまち・北区」をテーマにデザインした公共施設の総合案内板を設置した。

平成26年度 十条駅北口設置

平成27年度 赤羽駅西口設置



(4) 愛称サイン

愛称名を浸透及び定着させ、通り周辺区域をトップアスリートのまちの拠点として全国に発信していくため、愛称名のシンボルマーク（ロゴデザイン）を用いた標識を通り沿いに設置し、PRイベントを実施した。

平成27年度 10か所設置

PRイベント（9月13日（日）） 参加者数：計360人



(5) アスリートの手形モニュメント

味の素ナショナルトレーニングセンター及び ROUTE2020 トレセン通りに隣接する区立稲付西山公園に、北区ゆかりのアスリートの手形を添架したモニュメントを設置した。

除幕セレモニー：平成 29 年 4 月 22 日（土）



【手形一覧】※敬称略

- | | |
|--------|---|
| 上田春佳氏 | 北区スポーツ大使／競泳自由形／北区西ヶ原出身
2012 年ロンドンオリンピック 4×100mメドレーリレー 銅メダル |
| 高橋勇市氏 | 北区スポーツ大使／視覚障害マラソン／北区在住
2004 年アテネパラリンピック マラソン 金メダル |
| 中村航輔氏 | サッカー（ゴールキーパー）／北区出身
2016 年リオオリンピック出場 |
| 長谷川涼香氏 | 競泳バタフライ／北区出身
2016 年リオオリンピック出場 |
| 池 愛里氏 | S10/SB9/SM10 クラス水泳／東京成徳大学高校卒
2016 年リオパラリンピック出場 |
| 多川知希氏 | T47 クラス陸上短距離／北区在住
2016 年リオパラリンピック 4×100mリレー 銅メダル |

【平成 29 年度末追加予定】

- | | |
|--------|--|
| 石野枝里子氏 | 北区スポーツ大使／スピードスケート／元北区スポーツコンダクター
2006 年トリノオリンピックチームパシュート 4 位、
2010 年ワールドカップ 5,000m 日本記録樹立 |
| 千田健太氏 | フェンシング（フルーレ）／元北区在住
2012 年ロンドンオリンピック フルーレ団体 銀メダル |
| 平野美宇氏 | 卓球（JOC エリートアカデミー生）／稲付中学校卒
2016 年ワールドカップ・2017 年全日本選手権 史上最年少優勝 |
| 尾崎峰穂氏 | B1 クラス陸上（100m・走幅跳・やり投・円盤投・三段跳）／北区在住
1984 年ニューヨークパラリンピックから 7 大会連続出場
11 個（金 5・銀 1・銅 5）のメダル獲得 |

※その他、平昌 2018 冬季大会出場アスリートを予定。

3 今後の整備予定【ROUTE2020 トレセン通りデコレーション整備】

(1) 内容

①競技紹介看板

味の素ナショナルトレーニングセンターで実施されている競技を中心に、競技紹介が記載された看板を設置し、さまざまなオリンピック・パラリンピック種目の練習が区内で行われていることを周知する。

②歩道照明

競技紹介看板の両端及び上部に設置し、競技紹介看板を照らすとともに、トレセン通りの景観を演出する。

③フラッグ

東京 2020 大会を想起させるようなデザインのフラッグを設置し、さらなる気運醸成を図る。

(2) 今後の予定

平成 30 年 1 月 設計開始

平成 31 年 4 月 工事開始

4 その他

【東京都施工】NTC 周辺歩道整備

道路の整備事業に合わせて、「連続性」かつ「イメージアップ」を強調した景観整備が進められている。

- 整備内容
- ・インターロッキング舗装
 - ・横断抑止柵（ガードパイプ）の景観色化
 - ・視覚障害者誘導ブロック敷設